

群青の風

発行所
岐阜市平賀長峰
岐市医療技術短大
同窓会
☎(0575)22-9401

看護学科の現状

学科長 梅原 美智

本学科の開設以来、月日の経つのは早いもので、今年の春は六回目の卒業生の巣立ちを見送ります。

医療現場でご活躍の卒業生の皆さん、お元気で頑張ってください。

ときどきは在学中のできごとを思い出して下さっていますか。学内で学んだことがあなたのお仕事に生かされていることを願っておりますが、現場では基本通りにいくことの方が少ないので、色々困難なことを経験されていることでしょうか。しかし、立派

な看護専門職者になるためには、誰もが一樣に厳しい現状と対峙し、未知の課題に対して問題解決能力や応用能力を発揮し、自らの力で乗り越えていく経験が必要です。

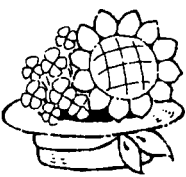
医療人としての道を歩み出した皆さんは、これから生涯にわたり常に最新の知識・技術を修得し、しっかりとした倫理観を養っていくことが求められています。

現場経験を四年もつ一回生の皆さんは、今年度から新卒ナースの教育を担当する立場になった方が多いと思います。ご自分の新人ナースの時を思い浮かべ、後輩の良き理解者・指導者になって下さることを願っております。

今、社会は保険・医療・福祉の連携と統合を図ったケア

システムの充実を必要としています。本学科でのこれからの教育の基本は、そのヒューマンケアの提供者となる質の高い人材を育成するために、受け手との相互関係を実践的に学び、学生自らが感受性や創造性を養い、受け手の人間性を尊重した看護が提供できるように、また、新しい時代に適応できる資源を備えた人材を育てることにあると認識しています。

卒業後に本学科で学んでよかったと実感していただけるような教育をしなければならぬと教員一同張り切っていますので、皆さんも頑張ってください。いつでも近況を聞かせていただきたいと思っております。機会を見つければ是非母校へお立ち寄り下さい。お待ちしております。学科棟よりあなたにエールを送ります。



GM六回生一組同窓会
森 晴雄

平成九年三月八日に岐阜市柳ヶ瀬の大将にて三宅先生をお迎えして行いました。

最初の予想に反して岐阜周辺だけでなく、大阪や兵庫などの遠くの人たちも集まってくれました。おかげで盛大に行うことができました。どうもありがとうございました。

皆やはり歳はごまかしようがなく、頭が寂しくなったりおなかが出たり、しわが目立つてきたりと、着実におじさんおばさんの領域に向かっていくようでした。

恒例の近況報告を行い懐かしいひとときを過ごすことができました。我々も年がたつに連れて、だんだんと中堅になり、中には管理職になって見える方もあり、あちらこちらで活躍されているようでした。大将の後はカラオケボックスへ行き、みなさんの個性あふれる美声を披露していただきました。



同窓会としては今回で十年ぶり二回目となりますが、二回とも岐阜市で開催しており、より多くの方に参加の機会があった方がよいと思っておりますので、とりあえず今回は愛知県の方で開催していただく予定になりました。是非またみなさんでまたお会いしたいと思いますのでよろしくお願います。特に愛知県にお住まいの方はご協力をお願いします。



短M一〇回生同窓会

大池 知行

一〇回生一組の同窓会を平成九年一〇月四日名古屋で行ないました。当日は、雨にもかかわらず、クラスの約半分は集まり、また恩師である、佐藤先生、川田先生も出席してくださいました。

初めて開いた同窓会ということで、卒業以来二年半振りに会うという人がほとんどでした。二年半の間に学生時代のような子供っぽさが抜け、みんな社会人の顔になっていました。久しぶりということもあり、会の最初は、何か少しよそよそしい感じがありましたが、会が進むにつれ、すっかり学生時代に戻ったようになり大変話はずみ、盛りあがりました。中には数名、結婚した人や、病院をかわった人がみえ、みんなを驚かせていました。

最後にこれを機に、二回、三回と、このような会を、続けていきたいと思えます。



長野県同窓会

下條 美月

平成八年九月七日、私達の恩師である三宅正美先生をお迎えして、長野県飯田市にある温泉宿舎天竜峡において第一回長野県同窓会(国際医学、岐阜医療短合同)を開催しました。

現在長野県に在住する同窓生は約六〇名いますが現役で仕事をばりばりやっている人や、仕事からはなれ家庭をもち子育てに励んでいる人などさまざまです。

今回、第一回ということもあり、皆さんや遠慮してしまったのか、一五名と少なめの人数でしたがお忙しい中参加していただきました。

最初はやはり、年齢層の幅もあり、初めて見る人も多く、やや緊張した感じでしたが、会が進むにつれ、三宅先生を囲み、学生時代の懐かしい話などで大変盛り上がり、又仕事やプライベートの事などさまざまな交流がもて有意義な会をすごすことができ、大変良かったと思います。

これからも第二回、三回と続けてほしいと思うし、今回参加できなかった人とも次回にはぜひ参加していただき、いっしょに楽しみたいと思いました。

最後に、三宅先生、お忙しい中、遠いところ参加してくださいまして本当に有難うございました。

追伸

今回参加できなかった皆様よりいただいた、三宅先生へのメッセージのお手紙は、責任をもって全てお渡しいたしました。



プラザOB会

松尾 清邦

平成九年九月一四日、藤原将洋先輩のお世話によりスチューデントプラザOB会(同窓会)を開きました。昭和六〇年から平成元年までの卒業生二三人と、その家族がスチューデントプラザに集まりました。お世話になった板津ご夫妻と合流し、寮の前で記念撮影をしました。外見は約一〇年たった今も何ひとつ変わりなく、今になって思い返せばタイムマシンに乗って学生に戻った瞬間でした。撮影のあと関観光ホテルに場所を移し、パーティー形式でO

B会を開催しました。一〇年ぶりに再会した管理人さんへの近況報告や、現在の職場の話などで会場は熱気に満ちあふれましたが、なんとと言っても学生の頃の思い出話は、そのあとの二次会、三次会、と朝まで話が尽きませんでした。関観光ホテルで一泊し、次の再会を約束して帰路に着きました。



同窓会会計報告

〈収入の部〉

項目	平成9年度決算(円)	平成10年度予算(円)
会費	2,690,000	2,510,000
預金	9,124,710	11,551,275
その他	0	1,474,000
合計	11,814,710	15,535,275

〈支出の部〉

項目	平成9年度決算(円)	平成10年度予算(円)
活動費	190,505	400,000
会議費	24,050	100,000
交通費	78,880	100,000
慶弔費	0	30,000
通信費	0	400,000
助成費	0	500,000
備品費	0	20,000
その他	0	15,000
預金	11,521,275	9,770,275
特別費	0	4,200,000
合計	11,814,710	15,535,275

平成九年度

十五年表彰

小野木満照(R科)
石井陽子(学生部)

採用

佐々木征治 助教授(M)
山内浩司 助手(R)
柴田由美子 助手(N)
小野桂子 助教授(N)

森下有輝 講師(N)

転任

若松義浩 庶務課長補佐
成田喜昭 会計課主任

昇格

山田功 助教授(R)
藤田良政 事務局長代理
堀部孝子 入試広報課長

退職

奥悦子 助教授(N)
交告保朗 講師(N)
澤田英夫 教授(一般)
下道國 教授(R)

平成十年度

十五年表彰

佐藤侑子(M科)
藤垣康子(R科)

宮部郷子(事務局)

採用

小林博 講師(R)
宮田延子 教授(N)
松下延子 講師(N)
加藤直子 助手(N)

昇格

山田敏夫 事務局施設課係長
國枝辰成 寮管理人
國枝美知子 寮母

転任

北村浩二 庶務課長補佐

昇格

丹羽一男 教務厚生課長
今津和彦 入試広報課長補佐

退職

伊藤実 教授(R)
竹本康史 講師(R)
足立恵子 教授(N)
松本文子 助教授(N)
足立久子 講師(N)
若松義浩 庶務課長補佐
杉山武 将来計画室長
斎藤讓 寮管理人
斎藤信子 寮母
上野一恵 H10.3.31退職 学長

訃報

本村智之(国R七)
平成十年七月二十九日(享年三八歳)
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

図書館からのお願い

書架棚卸作業の結果、左表の紛失図書が判りました。卒業生の方の中で間違つて図書館の蔵書印のついている本を所持している方はご返却お願いします。在学生の勉学資料のためにご協力ください。

年度	紛失冊数	主な書名(著者) <出版社>
平成4年	62	診断用X線装置(青柳泰司) <コロナ社>
5	79	X線撮影法のポイント(G. B. Greenfield) <医学書院>
6	40	死にゆく患者と家族への援助(柏木哲夫) <医学書院>
7	59	リハビリテーション看護技術SPT(石原幸子) <医学書院>
8	26	老人患者の日常生活への援助(上田慶二) <メジカルビュー社>
9	78	生きている人体(養老孟司) <時空出版> 免疫(矢田純一) <東京化学同人> 森川文庫

斎藤富樹先生ご逝去される



昭和2年6月12日生

召天 平成9年6月20日 享年70歳

〈略歴〉

- 昭和20年3月 岩手県立盛岡中学校卒業
- 昭和23年3月 盛岡農林専門学校獣医学科卒業
- 昭和29年3月 岩手医科大学専攻科終了
- 昭和29年4月 岩手医科大学細菌学教室助手
- 昭和31年7月 自衛隊中央病院臨床検査科微生物室長
- 昭和33年3月 航空自衛隊第16飛行教育団衛生隊
- 昭和36年3月 医学博士の学位修得
- 昭和37年1月 航空自衛隊岐阜病院診療課臨床検査班長
- 昭和40年4月 航空自衛隊岐阜病院検査研究課長
パイロット医学適正審査委員
航空事故調査委員 等歴任
- 昭和52年6月 航空自衛隊岐阜病院定年退職
- 昭和52年8月 岐阜県労働基準協会連合会特殊検診課長
- 昭和53年5月 国際医学総合技術学院教授
- 昭和55年4月 国際医学総合技術学院図書館長
- 昭和58年4月 岐阜医療技術短期大学助教授
- 昭和61年4月 岐阜医療技術短期大学教授 衛生技術学科長
- 平成5年3月 定年退職
- 平成5年4月～平成7年4月
岐阜医療技術短期大学業務委嘱（教授）
- 平成8年4月 岐阜医療技術短期大学非常勤講師

足立恵子先生ご逝去される



昭和5年4月13日生

召天 平成10年12月10日 享年68歳

〈略歴〉

- 昭和22年3月 岐阜県医師会附属看護婦学校卒業
- 昭和24年3月 名古屋大学医学部附属助産婦養成所卒業
- 昭和24年11月 岐阜県立保健婦養成所卒業
- 昭和25年4月 岐阜県羽島郡桑原村立桑原小学校養護教諭
- 昭和29年9月 岐阜県土岐郡笠原町立笠原小学校養護教諭
- 昭和30年5月 名古屋臨港病院看護婦
- 8月 名古屋大学医学部附属病院助産婦
- 昭和34年8月 愛知県厚生連加茂病院助産婦
- 昭和38年3月 名古屋大学医学部附属病院助産婦
- 昭和47年6月 名古屋大学医学部附属病院副看護婦長
- 昭和48年4月 名古屋大学医学部附属看護学校非常勤講師
名古屋大学医学部附属助産婦学校非常勤講師
大雄会高等看護学校非常勤講師
- 昭和54年4月 名古屋大学医療技術短期大学部看護学科非常勤講師
- 昭和56年4月 名古屋大学医療技術短期大学部助産学特別専攻助教授
- 平成2年3月 名古屋大学医療技術短期大学部退職
- 4月 岐阜医療技術短期大学非常勤講師
- 平成3年4月 岐阜医療技術短期大学看護学科教授として採用
- 平成8年3月 定年退職
- 平成8年4月 看護学科長
- 平成8年4月～平成10年3月
岐阜医療技術短期大学業務委嘱（教授）
- 平成9年4月 看護学科次長

平成十年 度 会 員 の 声

〈短R一 坂東 淳〉

お酒のおいしい季節になり、飲んでもばかっています。仕事の後のビールは最高ですね!!

〈国R四 小金 賢一〉

息子のサッカーの試合で毎週土・日は忙しく、室内ばかりに居る私も手・足・顔は真っ黒です。

〈国M五 尾鳥 秀樹〉

現況では、増員予定はないのですが、やはり、自分以外女性というスタッフですので、是非、男性スタッフがほしいと考えています。

〈国M四 相川恭一郎〉

転勤で鳥根に来て、一年。落ちついていない間もなく、新病院開院に向けて忙しい日々が続きます。

〈国M五 堀口(伊藤)泰子〉

上野一恵先生、本学学長就任おめでとうございます。私が一・二・三年前に岐阜大学病院の中検に在職していた折、北村さん(ジャンボさん)と

いっしょに嫌気性菌の部屋でお会いして、やさしい言葉をかけて頂いたことがあります。その先生が今こうして活躍なさっていると聞き、本当になつかしくうれしく思います。これからも益々のご活躍をお祈り申し上げます。

〈私事〉

現在、眼科の視能訓練の資格(OMR)をとり、広く患者さんと接しています。変化があり、楽しい毎日です。

〈国M六 小林 智子〉

同期の私からすれば、まだまだ少年(?)のような森くんが会長ですか。学生時代ぶりかえって考えると三才なんてのは、すっかりおじさんに見えたからそう考えると納得。卒業して一八年、検査の仕事と無関係に生きて一八年の私には、同窓会に名があるのもてれませんが会報は楽しみにしています。頑張っ

〈短M六 岡田(砂子坂)美和〉

先日(4)結婚しました。只今家事と仕事の両立をめざし頑張っているところです。毎日があつという間にすぎ

てしまい、母の偉大さを身にしみて感じています。

〈短N四 間宮 千波〉

早、一年半になります。環境にも慣れ、楽しく働いています。職場ともだちの影響を受け、冬はスノーボード、夏はブギーボードにはまっています。

〈短N二 吉村奈津子〉

ICU勤務ももう四年目。あまり成長のないまま日々の業務をこなしています。

新人NSをみるととても新鮮で、初心に返ることができ

ます。

〈短N二 青柳 知枝〉

整形外科で勤務して、四年目になります。新人指導を任せ、毎日、楽しく、厳しく仕事をしています。現在は、三交替から二交替になり、軌道にのってきたところです。

〈短N三 脇海道多香〉

保健婦となり、磯部町に勤務して一年余になりました。多忙な毎日で一生懸命に仕事に専念している現況です。

〈短N三 佐藤久美子〉

保健婦になって二年目です。今は保健事業を一人で背負っているの、四苦八苦しています。

〈短N三 樫木 章子〉

今年四月に転勤しました。二九クラス(一四五人)の大規模校で戸惑うことだらけです。最近、養護教諭は、色々な面で注目されていますが、自分らしさを忘れずに、頑張っていこうと思っています。

〈短N一 柴田 智子〉

私は卒業してから助産学校へ進学し、助産婦として就職し、三年目になります。今度看護学科に専攻科として助産学専攻ができるということで、とてもうれしく思います。また、遊びに行きたいです。PS 現在約一二〇人の赤ちゃんをとり上げました!!

〈短N三 吉野 満子〉

小児・内科病棟に三年目をむかえます。学習Gに入っており、年間の学習会の企画を立てたりしています。趣味にフラメンコもならいはじめて公私ともに充実しています。

〈国M七 山田(澤永)和枝〉

森先輩、会長就任おめでとうございます。少林寺で鍛えた精神で頑張ってください。

〈国M八 中田(山口) 薫〉

結婚と同時に職を離れ一年になります。一〇才、八才、四才の三女に恵まれ、母親業、主婦業を頑張っています。主人の転勤で四度引越をしました。今年四月地元富山に戻りました。三女がもう少し大きくなったら、検査の仕事をしたいなあと考えているこの頃です。

〈短M二 梅田(長縄)江里子〉

ゴルフも上手になりたいし、語学ももう少しならいたいし、海外旅行も行きたいし……。二五歳になりたーいと思う今日この頃です。

〈短M二 鈴木 英幸〉

二ヶ月前、高血圧で体調を悪くし、これでは危ないと思い、食生活と運動を心がけ、二ヶ月前より六kgやせました。現在三三才、まだ死ぬのは早いと、もう四kgやせ、トータル一〇kgはやせるつもりです。ガリガリ!!

〈国R二 河島 伸友〉

三〇才過ぎて始めたスキーは、私のできる唯一の「スポーツ」です。まったくの我流なので一〇年すぎた今でも上達にはほど遠い状況ですが、窓のないレントゲン室にこもつて、外から「雪ふつてきたー」の声が聞こえるととびだす私です。

〈国R四 仲宗根定芳〉

一人息子がやつとピカピカの一年生。わんぱくにみがかがかりそうです。

〈短R五 紅林 宏美〉

お花のおけいこに通い始めましたが、おけいこの日に限って仕事が忙しくもう半年近くお休み中です。上達するどころかもうすでに素人に逆戻りです。今年はおけいこ皆勤賞を目標に頑張ります

〈短R二 中村 和弘〉

だんだん口うるさくなってきた娘（四才）と女房、肩にかかる家のローンから逃げ出して山にこもりたい今日この頃。おー雪山が呼んでるぜ

〈国R六 伊達 卓二〉

九六年一月に念願の修士号を英国 ABERDEEN 大学にて取得しました。現在は無職ですが来年早々には再び国際協力事業団の派遣専門家として開発途上国に出掛ける予定にしています。

〈短R三 高倉 弘之〉

結婚して四年目に入ろうとしています。もうそろそろ二世が授かりたいのですが……。ところで、放射線従事者の子供は女の子が多いというのは本当でしょうか？

〈国R七 松村 佳彦〉

平成八年度より、三重大学口腔外科学教室助手に昇格いたしました。

〈国M一〇 伊藤 正文〉

卒業して一二年。ソウルバルセロナアトランタと三回もオリンピックがありました。自分も一男一女の子どもに恵まれてなんとか頑張っています。当検査室はほとんどが藤田系です。後輩が入ってくることを首を長くして待っています。それから国際の卒業生よりも短大の卒業生の方

が多くなってしまいましたね。教職員の方々も四大昇格を目指して頑張ってください。

〈国M一〇 小崎(乾)久美子〉

わが家では猫を飼っています。人間と同じような病気がほとんどです。学院で学んだノートをとり出して勉強しています。また今年からボランティアで老人ホームなどにペットなどを連れて行ってます。第一線から離れています。学院で学んだことは役に立っています。

水谷まさし氏(国R六)

統一地方選挙に出馬

十数年に亘る様々な市民活動を通して、「まちづくり」に参画する必要性を感じになられ、今春四月に執行される三重県四日市市議会選挙に立候補されます。同窓会も支援します。直接的に会員の皆様も協力願います。

名所「冥想の小道」誕生

R2号館に通じる約二〇メートルの石畳。松の枝をくぐってみませんか。

国際医学の取得単位で短大・大学へ編入しよう！

今春四月から、専修学校卒業生もその取得単位をもって短大や大学に編入できる道が開けます。

昭和五一年以後の入学生は編入手続に問題はありません。なぜならば昭和五一年一月に専修学校制度が発足したからです。

では、昭和五〇年以前の入学生はどうなのでしょう。これについては現在、専修学校と同等に取扱いができるかどうか、関係機関に問い合わせ、調査中です。詳細は学生部までお問い合わせください。

お知らせ

昨年五月一日付けで、上野一恵教授が学長にご就任されました。長年に亘り、母校の発展にご尽力された小林瑞穂前学長は学園の顧問となりました。

原稿募集

故斎藤富樹氏並びに故足立恵子氏を偲ぶ原稿を五月末迄にお寄せ下さい。字数八百字以内。

編集後記

先回の同窓会紙発刊より三年の歳月が流れ、同窓会の方々も社会の中で一層めざましい活躍をされていることと思われます。

さて、会員の皆様より多数の近況報告をいただき、とても充実した会紙が出来上がりましたと自負しております。

私事ですが、後輩の姿を見ていると自分の歩んで来た道と同じで思わず心の中でがんばれとはげましております。

解らなかつたことをクリアしたときの喜びが少しでも先になつて役にたてればこれにこした事はありません。まだまだ先輩から見ただくとあぶなかくてしょうがないと思われれるでしょうが、日々努力と言いつつ進みたいと思つてます。

これを機に会員の皆様よりまた新たなご支援を賜り本会が一層隆盛になりますようお願いしております。

同窓会名簿は今暫くお待ち下さい。岐阜医療技術短大を懐かしく思い出していただき、旧交をあたためるお手伝いが出来れば幸いに存じます。